

**＜パートナーとの関係性と旅行についての調査＞**  
**パートナーとマンネリを感じるのは、“会話が無い時”“交際3年目以降”**  
**3年目以降は「愛の言葉」より「ねぎらいの言葉」**  
**3人に1人が言葉以外に欲しいプレゼントは「旅行」と回答**

～ゴールドコースト観光局より「Love Story from Gold Coast キャンペーン」を2月1日(水)から開催～

ゴールドコースト観光局（オーストラリア クイーンズランド州ゴールドコースト、局長：マーティン・ウィンター）は、クイーンズランド州政府観光局（オーストラリア クイーンズランド州ブリスベン CEO：リアン・コディントン 日本事務所：港区虎ノ門、日本局長 西澤利明）と共同で、20代後半～50代で、配偶者もしくはパートナーがいる男女600名を対象とした、インターネットによる「パートナーとの関係性と旅行についての調査」を実施しました。

調査レポートの詳細は以下からご確認ください。

【調査結果サマリー】

- ① 半数以上が現在のパートナーにマンネリを感じている。3年目以降からマンネリを実感。
- ② マンネリを感じるシーン1位は「会話が無い時」
- ③ 過去マンネリを感じた人のマンネリ解消方法1位は「話し合い」、2位は「旅行」
- ④ パートナーからもらいたい言葉は交際期間で異なる!?  
3年目以降は「愛の言葉」よりも「ねぎらいや気遣いの言葉」
- ⑤ 関係性が良好なカップルの約80%は気持ちを伝えている！
- ⑥ パートナーから欲しいプレゼントは、1位「旅行」、2位「アクセサリー」、3位「手紙」。  
約92%が「旅行」に行ったことでパートナーとの関係性が良くなったと回答。

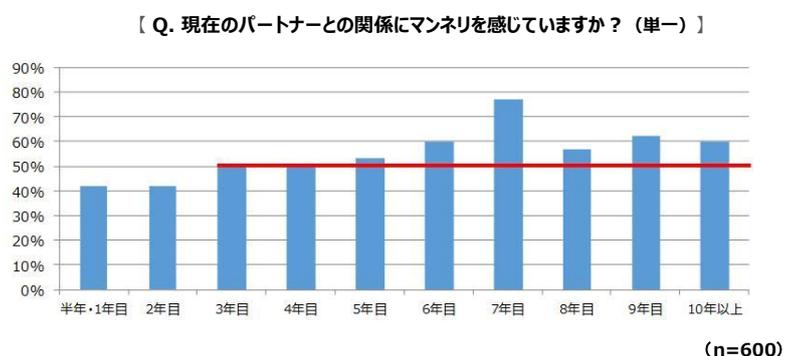
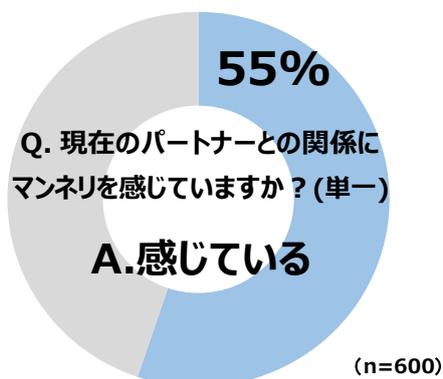
＜ 調査概要 ＞

- ・調査タイトル : 「パートナーと旅行の関係に関する調査」
- ・対象者 : 20代後半～50代の配偶者もしくはパートナーがいる男女600名
- ・調査期間 : 2016年12月1日(木)・2日(金)
- ・方法 : インターネット調査
- ・対象エリア : 全国
- ・その他 : 構成比は小数点以下を四捨五入しているため、合計しても100とならない場合があります。

① **半数以上が現在のパートナーにマンネリを感じている。3年目以降からマンネリを実感。**

『あなたは、現在の恋人・配偶者(結婚相手)との関係にマンネリを感じますか?』という質問をしたところ、「感じたことがある」と回答した人が約55%と、約半数以上が「マンネリを経験したことがある」ということが判明しました。

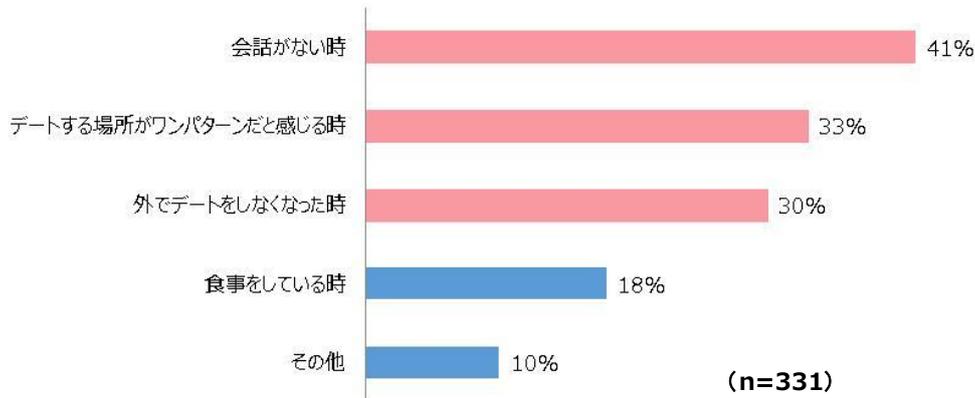
さらに、交際歴が3年目以上の人の約50%以上が「マンネリを感じたことがある」と回答し、特に交際歴7年目となるカップルの約80%はマンネリを感じている結果になりました。



② **マンネリを感じるシーン 1位は「会話が無い時」**

マンネリを経験したことがあると回答した人へ『どのようなシーン(場面)や事柄でマンネリを感じますか?』という質問をしたところ 1位は、「会話が無い時」約41%、2位は「デートする場所がワンパターンだと感じる時」約33%、3位は『外でデートをしなくなった時』約30%という結果となりました。

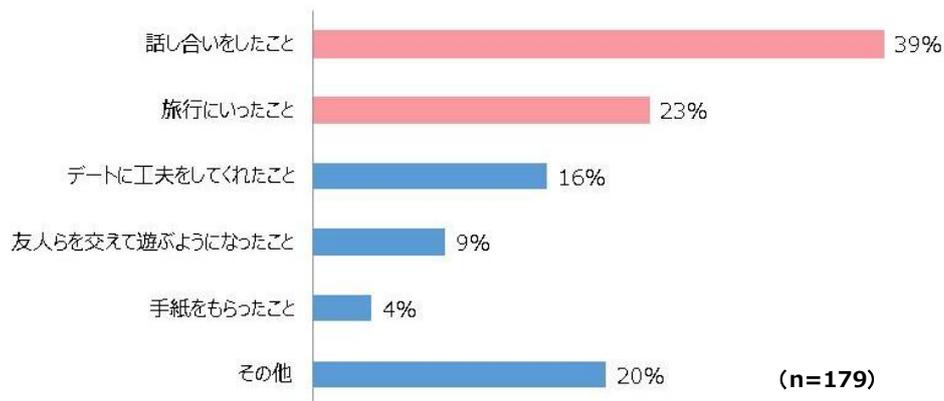
【 Q. どのようなシーン(場面)や事柄でマンネリを感じますか? (複数選択可) 】



③ **過去マンネリを感じた人のマンネリ解消方法 1位は「話し合い」、2位は「旅行」**

過去にマンネリを感じ、解消したと回答した人へ『どのようなことがきっかけでマンネリを解消できましたか?』と質問したところ「パートナーと話し合いをした」と回答した人が約39%、次いで「旅行に行った」と回答した人が約23%という結果となりました。

【 Q. どのようなことがきっかけでマンネリを解消できましたか? (複数選択可) 】



④ **パートナーからもらいたい言葉は交際期間で異なる!? 3年目以降は「愛の言葉」よりも「ねぎらいや気遣いの言葉」**

『パートナーから、どのような言葉をかけてもらいたいですか?』という質問をしたところ、最も多かった回答は「ありがとう」などの「感謝の言葉」という結果になりました。パートナーからもらいたい言葉を交際期間別に見た結果、2年目までは1位「感謝の言葉」約54%、2位「愛の言葉」約43%に対して、3年目以降は2位が「ねぎらいや気遣いの言葉」約51%になり、交際期間でパートナーに求める言葉に変化があることが分かりました。

【Q.パートナーから、どのような言葉をかけてもらいたいですか? (複数選択可)】  
～ 交際2年目まで ～

【Q.パートナーから、どのような言葉をかけてもらいたいですか? (複数選択可)】  
～ 交際3年目以降 ～

第1位	感謝の言葉	54%
第2位	愛の言葉	43%
第3位	ねぎらいや気遣いの言葉	39%

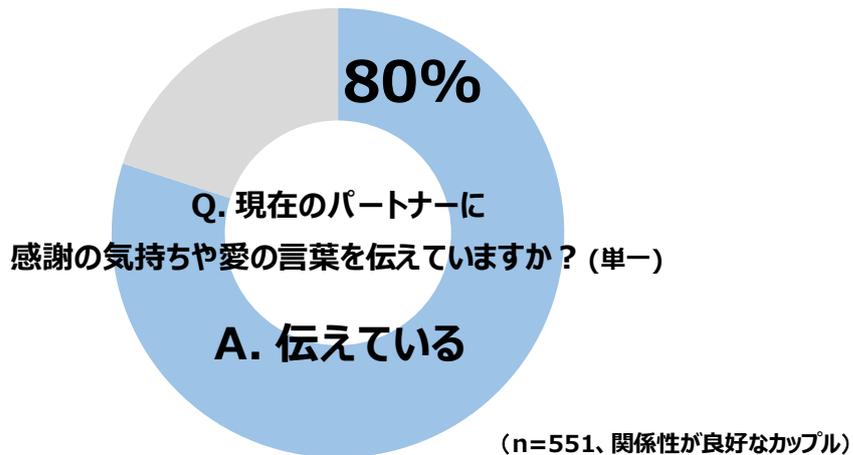
(n=120)

第1位	感謝の言葉	54%
第2位	ねぎらいや気遣いの言葉	51%
第3位	愛の言葉	31%

(n=480)

⑤ 関係性が良好なカップルの約 80%は気持ちを伝えている！

『パートナーへ感謝の気持ちや愛の言葉を伝えていますか？』という質問に対し、関係性が良好なカップルは約 80%の人が気持ちを伝えていると回答しました。



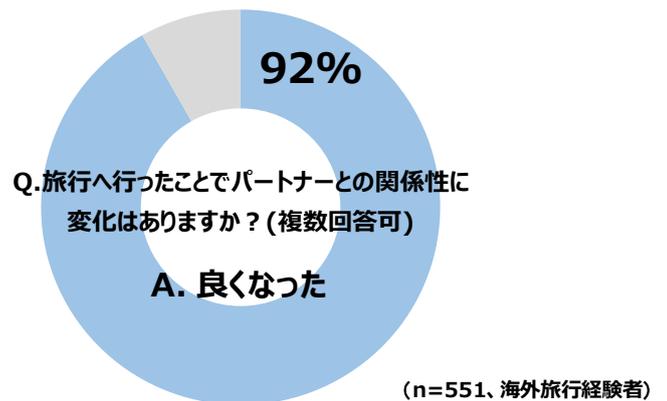
⑥ パートナーから欲しいプレゼントは、1 位「旅行」、2 位「アクセサリ」、3 位「手紙」。約 92%が「旅行」に行ったことでパートナーとの関係性が良くなったと回答。

『パートナーからプレゼントをもらえるとしたら、どれがうれしいですか？』という質問をしたところ、1 位「旅行」・2 位「アクセサリ」・3 位「手紙」という結果になり、約 3 人に 1 人が旅行に行きたいと感じている結果になりました。また、1 位になったプレゼントの「旅行」へ行ったことで、パートナーとの関係性に変化があったかと聞いたところ、約 92%の人が「良くなった」と回答しました。

[Q.パートナーからプレゼントをもらえるとしたら、どれがうれしいですか？(複数選択可) ]

第1位	旅行	43%
第2位	アクセサリ	32%
第3位	手紙	22%

(n=600)



感謝の言葉と旅行は、パートナーシップを長続きさせる最大のコツ  
日ごろ照れくさくて伝えられない「ありがとう」をメッセージにできるスペシャルサイト  
「Love Story from Gold Coast (<http://goldcoaststories.jp>)」を開設  
～大自然に囲まれたオーストラリア最大級の観光地、ゴールドコーストへご招待～

◇夫婦や恋人たちへ、ふたりの絆を強くする旅

世界で最も太陽に愛される街「オーストラリア・ゴールドコースト」は、普段なかなか言葉にできない感謝や愛の気持ちをメッセージにして、パートナーに届けてもらいたいという思いから、2月1日(水)から3月31日(金)までの期間限定でスペシャルサイト「Love Story from Gold Coast」公開します。

「Love Story from Gold Coast」は、7色のカラーからふたりの性格を診断、さらにカップルの関係を49パターンに分類し、今のふたりに必要なものは何かをアドバイスしてくれます。また診断結果をもとに、あなただけのオリジナルメッセージが作成され、メールやSNSを通じてあなたの気持ちをパートナーに送ることができます。メッセージには、カップルの絆を強くするデートにぴったりなゴールドコーストの美しいスポットも紹介されています。同時に、コンテンツを体験した方の中から1組2名様に、カンタス航空で行くオーストラリア・ゴールドコーストの旅が当たるキャンペーンも実施。

また、スペシャルサイト内にはショートショート作家の田丸雅智氏に本サイト特別に書き下ろしいただいた、ゴールドコーストをテーマに3組のカップルが織りなす不思議な愛のストーリー「Gold Coast 7 Stories」も公開します。

この機会に大切なパートナーとのラブストーリーをオーストラリア・ゴールドコーストで創り、言葉と旅行で絆を強くしてみたいはいかがでしょうか。



■実施期間

2017年2月1日(水)～3月31日(金) 17時まで

■「Love Story from Gold Coast」URL

<http://goldcoaststories.jp>

■プレゼント内容

1組2名様 カンタス航空で行くゴールドコーストの旅をプレゼント。

ゴールドコーストへの旅行チケット（カンタス航空 成田-ブリスベン間往復）、

宿泊（ゴールドコーストのホテル1部屋3泊分）、ブリスベン空港-ホテル間の往復送迎

※尚、ご旅行時期は2017年12月末までの、除外日以外の期間

## ■プレゼント数

1組2名様

## ■応募方法

1. 「ふたりの絆を強くする旅へ」コンテンツを体験。
2. Twitterでゴールドコースト公式アカウント (@GoldCoastStory) をフォロー。
3. ハッシュタグ「#ゴールドコーストの旅プレゼントキャンペーン」付きでツイートしてください。

## ■当選発表

ゴールドコースト公式 Twitter アカウントより、Twitter のダイレクトメッセージにて当選発表を致します。

## ◇田丸雅智氏 プロフィール



1987年、愛媛県生まれ。

東京大学工学部、同大学院工学系研究科卒。2011年、『物語のルミナリエ』（光文社文庫）に「桜」が掲載され作家デビュー。12年、樹立社ショートショートコンテストで「海酒」が最優秀賞受賞。「海酒」は、ピース・又吉直樹氏主演により短編映画化され、カンヌ国際映画祭などで上映された。15年、ショートショート大賞の立ち上げに尽力し、審査員長を務めるなど、新世代ショートショートの旗手として精力的に活動している。主な著書に『夢巻』『海色の壺』など。